

麻しんワクチン

接種回数・接種量

	接種回数	接種量
任意接種	1～2 回	0.5 ミリリットル皮下接種

麻しん

約 20%の確率で、7～10 日後に 38 度前後の発熱や発疹がある場合がありますが、数日で消失します。

麻しんの方に接触した場合、72 時間以内に接種すると発症が予防できる場合があります。

成人の方、海外へ渡航される方へ

- 麻疹、風疹などの抗体価の低い世代があります。アジアなどでは麻疹、風疹の流行がみられ、海外から持ち込まれて日本でも流行が起こります。妊娠初期にこれらの病気に罹ると胎児に影響が出る危険があります。
- 妊娠を希望される女性と周りの方、妊婦の周りの方、海外に行かれる方は、抗体検査を行い、抗体の低いものの接種をお勧めします。